

メデイカル★キッズ9月号



発行元：9月吉日発行
青森県民医連・青森保健生協
看護学生委員会・看護学生ニュース

みなさんこんにちは。T6ENC・採用試験が無事終了しました。
今年度2回目の医系奨学生のつどいが12月4日（日曜日）開催します。
10月30日県連看護介護活動交流集会在社会教育センターで開催されます。
看護体験の申込みに5名の申込みを頂きました。9～10月実施予定です^^

*8月の様子

8月11日～12日『HERO～笑顔がみんなを救う～』をテーマに東北6県の看護学生と職員87名が福島に集いました。青森県からは学生10名・職員8名合計18名で参加しました。

朝5時半旅行会社担当の見送りを受け青森保健生協本部前出発。サービスエリアで休憩を取りつつ、途中事故渋滞に遭遇しつつ正午にはホテルに到着できました。

1日目は浜通り医療生協 顧問の伊東達也先生から『東京電力福島原発事故発生の地 福島からの問題提起』についてご講演いただき、5年間人口ゼロの町村あること、震災関連死が2071人いること。帰還宣言をしても住民は簡単には戻れる環境にはないことなどが報告されました。夕食交流会ではジェスチャーゲーム・イントロ当てクイズ・職員のダンス披露など大いに盛り上がり、その後県別の交流会でも職員と触れ合いながら楽しい時間を過ごしました。

2日目は飯舘村、南相馬村、浪江町の被災地視察を行った。フレコンバックという除染した土を入れる袋が、田んぼや畑、自宅敷地内などに積み上げられている光景。人気のない商店街、放置されたままの家、第一原発から5キロの地点にある津波が来たまま時間が止まった小学校などを視察しました。二日間を通して参加した学生からは、自分が思っていた以上に復興は進んでいない。事実を知り、発信することは皆が笑顔になるために必要な行動であると発表されていました。来年は青森県で開催です。一緒に作り上げていきましょう。



奨学生募集中♪

楽しく学び、育ちあえる仲間作りを心がけています。
興味のある方はお問い合わせください^^連絡お待ちしております♪